

千歳北陽高校

総合選択科目ガイド 2022

産業経済クラウド

～各項目の概要～

guide book

科目（校内名称）	科目配置表に記載の科目名です		
教科	科目が所属する教科名です	対外科目名	正式名称ですが通常は上の「校内名称」を使います
使用教室・定員	普段使う教室の種類です		定員 名
科目種・講義形態	特に単位数に注意してください	実技・演習：講義	座学になる割合です
選択適性 注意事項	どのような生徒に選択してほしい科目かの目安や、科目の基本的な内容、選択する際の注意事項になります		
履修要件	選択するための条件です（特に注意）	履修年次	履修できる年次です
教科書等 教材費・実習費	教科書のある科目とない科目があります。教科書や教材には自己負担が生じます。講座によっては交通費や実習費が必要になるものがあります。		
授業内容・項目	授業内容です。 「科目名」から想像するイメージとは違う内容の科目もあります。誤解のないようにしてください。詳しくは、科目の所属する教科の先生方に質問してみてください。		

科目（校内名称）	政治・経済(就)		
教科	公民科	対外科目名 政治・経済	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	1 : 9
選択適性 注意事項	文理探究クラウドの政治経済（4単位）と変わりませんが、社会人に必要最低限の知識と教養を身につけるという意味合いが大きくなっています。		
履修要件	文理探究の政治経済を選択しないこと	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。 (合わせて¥1,000 程度必要です)		
授業 内容・ 項目	1 政治的分野 2 経済的分野 3 国際協調社会分野		

科目（校内名称）	時事教養		
教科	公民科	対外科目名 時事教養	
使用教室・定員	普通教室・社会科教室	定員	40 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	公務員志望者にとっては有効に活用できる。 グループセッションや発表（プレゼンテーション）も計画している。		
履修要件	同名科目は選択できないので注意	履修年次	2年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書は使用しない。 適宜、WEB閲覧、ワークシート等を配布する。		
授業 内容・ 項目	1 国内外の政治や経済に関すること。 2 その時、その時に話題になっていること、タイムリーな時事について考える。 3 年に2～4回、時事に関する考査を行う。		

科目（校内名称）	実務数学		
教科	数学科	対外科目名 実務数学	
使用教室・定員	普通教室	定員	40名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	・数学ⅠAの基本的な内容について学ぶ科目です。		
履修要件	特になし。	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	問題集		
授業 内容・ 項目	1 数と式 2 関数 2 場合の数と確率 整数の性質 3 図形の性質 図形と計量		

科目（校内名称）	応用化学基礎		
教科	理科	対外科目名	
使用教室・定員		定員	20名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	4 : 6
選択適性 注意事項	危険物取扱者資格取得（国家資格）を目指す人 将来、ガソリンスタンド、化学工場、食品工場など様々な現場で活躍		
履修要件		履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	テキスト代1,500円程度かかります。 危険物取扱者試験の受験は必須ではありません。		
授業 内容・ 項目	1 危険物に関する法令 2 基礎的な物理学および基礎的な化学 3 危険物の性質ならびにその火災予防及び消火の方法		

科目（校内名称）	観光とリサイクル		
教科	理科	対外科目名 観光とリサイクル	
使用教室・定員	普通教室 または 特別教室		定員 40 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	ア プリント・視聴覚資料を使って、学習を進めます。 イ 知識・理解を深めるため、情報機器を活用します。 ウ テスト・レポート作成などを行い、評価します。		
履修要件	特にありません	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	・教科書はありません。 ・ChromeBook（学習用端末）を使います。 ・教材費が多少かかります。		
授業内容・項目	（１）北海道の観光について理解を深めます。 （２）観光のための外国語（英語以外）を学びます。 （３）時刻表を読みこなす能力を身に付けます。		

科目（校内名称）	中国語		
教科	外国語	対外科目名 中国語	
使用教室・定員	多目的教室		定員 20～30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	中国・中国語・漢字に興味があり、アルファベット（発音記号に使用）に拒否反応を起こさない生徒。		
履修要件	なし	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	市販のやや高価なテキスト（2～3,000 円程度）		
授業内容・項目	1 発音練習 2 日常会話 3 中国語文法 4 中国語検定3級取得できる能力を養います。		

科目（校内名称）	韓国語		
教科	外国語	対外科目名 韓国語	
使用教室・定員	多目的教室	定員	20～30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	ハングルや韓国語会話に興味があり、日韓の相互交流や韓国の理解などに役立てたいと思っている生徒。		
履修要件	なし	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	市販のやや高価なテキスト（2～3,000 円程度）		
授業 内容・ 項目	1 発音練習 2 日常会話 3 韓国語文法 4 韓国語検定3級を取得できる能力を養います。		

科目（校内名称）	工業技術基礎		
教科	工業	対外科目名 工業技術基礎	
使用教室・定員	普通教室、多目的教室、コンピュータ室など	定員	40 名
科目種・講義形態	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	理系科目が好きで、将来に活かせる勉強がしたい人 他の工業科目の選択を考えている人は必ず選択すること		
履修要件	特にない	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書：工業技術基礎 実習費：作業服、電卓、製作物にかかる費用など 10,000 円程度		
授業 内容・ 項目	1 電卓を使用した計算の学習（計算技術検定3級程度） 2 機械系（製図の基礎など） 3 建築・土木系（CAD による家の図面制作、測量など） 4 電気・情報系（電気工事、プログラミングなど）		

科目（校内名称）	エレクトロベーシック		
教科	工業	対外科目名 電気回路	
使用教室・定員			定員 20 名
科目種・講義形態	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	電気工事士の資格取得を目指す人		
履修要件	工業技術基礎を履修していること	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書：精選電気基礎 実習費：あり		
授業 内容・ 項目	1 直流回路（電気回路の計算、電流と磁気、静電気） 2 交流回路（正弦波交流）		

科目（校内名称）	通信技術		
教科	工業	対外科目名 通信技術	
使用教室・定員	普通教室・理科系の特別教室		定員 20 名
科目種	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	・通信技術について通信機器の機能や特性を理解し、関連技術を身に付ける。		
履修要件	工業技術基礎を履修していること	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書を使用します（教科書代がかかります）。 その他教材費として、1,000 円～2,000 円程度かかる予定 <u>です</u> 。		
授業 内容・ 項目	(1) 有線通信 (2) 無線通信 (3) 画像通信 (4) 通信装置の入出力機器 (5) 通信に関する法		

科目（校内名称）	工業デュアル（前）・工業デュアル（後）		
教科	工業	対外科目名 工業デュアル	
使用教室・定員	普通教室・校外		定員 20 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2 + 4 単位）	実技・演習：講義	:
選択適性 注意事項	事業所の見学や実習を含む6時間連続6単位の特殊な科目です。 校内で6時間、黙々とレポート作成に取り組む日もあります。		
履修要件	工業技術基礎を履修していること	履修年次	3 年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません。随時、ワークシート等を配布します。 現地集合、現地解散となる時は、交通費がかかることがあります。 昼食代がかかる場合があります。		
授業内容・項目	1 目標設定、計画、調査・研究、実習事前学習 2 事業所（工場・作業所・事務所）見学、実習、講演 地元地域の産業の担い手となるべく、工業経済の基礎基本を身につけるとともに、 社会人・職業人としての資質や感性を育てていきます。 3 記録整理、反省会、レポート作成		

科目（校内名称）	ビジネス・コミュニケーション		
教科	商業	対外科目名 ビジネス・コミュニケーション	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ教室		定員 30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2 単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	ビジネスにおけるコミュニケーションに必要な資質・能力を学びます		
履修要件	特になし	履修年次	2 年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書 問題集・IT 機器 検定代金 1,300 円		
授業内容・項目	1 ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即した技術の習得 2 ビジネスに携われることへの科学的根拠に基づいて解決する能力の育成 3 ビジネスを円滑に展開する能力の向上		

科目（校内名称）	マーケティング		
教科	商業	対外科目名 マーケティング	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ教室		定員 30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	マーケティングに関する知識と技術を習得させ、マーケティングの意義や役割について理解させるとともに、マーケティング活動を計画的、合理的に行う能力と態度を育てる。		
履修要件	特になし	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集		
授業内容・項目	1 現代市場とマーケティング、市場調査 2 消費者の購買行動、商品計画、 3 価格の決定、販売経路と販売促進		

科目（校内名称）	観光ビジネス		
教科	商業	対外科目名 観光ビジネス	
使用教室・定員	普通教室、コンピュータ室		定員 20 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	観光ビジネスを展開するために必要な資質・能力を身に付けます		
履修要件	特になし	履修年次	2年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書、作業ノート		
授業内容・項目	1 実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける 2 ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う 3 観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う		

科目（校内名称）	ビジネス法規		
教科	商業	対外科目名 ビジネス法規	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ教室		定員 30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	法規に基づいてビジネスを適切に展開するために必要な資質・能力を育みます		
履修要件	特になし	履修年次	3 年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書 問題集 検定代金 1,300 円		
授業 内容・ 項目	1 ビジネスに関する法規を実務に即して体系的・系統的に理解し、技術を身につける 2 法的側面からビジネスに関する課題を発見し、創造的に解決する力の育成 3 法規に基づくビジネスを適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う		

科目（校内名称）	簿 記		
教科	商業	対外科目名 簿記	
使用教室・定員	普通教室		定員 30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。		
履修要件	特になし	履修年次	2 年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集、検定代金		
授業 内容・ 項目	1 簿記の基礎、取引の処理 2 取引の処理、決算 3 本支店会計、会計帳簿と帳簿組織		

科目（校内名称）	財務会計		
教科	商業	対外科目名 財務会計	
使用教室・定員	普通教室	定員	30名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	会計情報を提供し、効果的に活用するために必要な資質・能力を育成		
履修要件	特になし	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集		
授業 内容・ 項目	1 実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする 2 科学的な根拠に基づいて課題に対応し、会計的側面から企業を分析する力を養う 3 適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う		

科目（校内名称）	原価計算		
教科	商業	対外科目名 原価計算	
使用教室・定員	普通教室	定員	30名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、原価情報の提供と活用に必要な資質・能力を身につける科目です。		
履修要件	特になし	履修年次	3年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集		
授業 内容・ 項目	(1) 原価と原価計算 (2) 原価の費目別計算 (3) 原価の部門別計算と製品別計算 (4) 内部会計 (5) 標準原価計算 (6) 直接原価計算		

科目（校内名称）	情報処理		
教科	商業	対外科目名 情報処理	
使用教室・定員	コンピュータ教室		定員 30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	情報を適切に扱うために必要な資質・能力を身につけます		
履修要件	特になし	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書 問題集 検定代金 1,500 円		
授業 内容・ 項目	1 実務に即して体系的・系統的に理解し、技術を身につける 2 情報を扱うことに関する課題を発見し、創造的に解決する力の育成 3 情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う		

科目（校内名称）	ソフトウェア活用		
教科	商業	対外科目名 ソフトウェア活用	
使用教室・定員	コンピュータ室		定員 30 名
科目種・講義形態	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	ソフトウェアを活用するために必要な資質・能力を育成する ※同名科目は選択できません。		
履修要件	特になし	履修年次	2年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集		
授業 内容・ 項目	1 実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける 2 ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う 3 ソフトウェアの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う		

